

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	多機能型障がい児通所支援事業所しおさいキッズ
------	------------------------

公表日 令和7年4月11日

利用児童数 5名

回収数 5名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	2			・見学した際にはそう感じた。 ・もう少し広い活動室だとよい。	・来年度中に事業所を移転し、十分なスペースを確保した環境にいたします。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3		1	1	・何名いるか知りません。	・基準上の配置数より多く配置できるように職員の確保に努めていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	1		1	・どのような環境が良いのか知識がなく評価が難しい。	・物理的構造化やスケジュールシステムなど、個々の特性に応じた環境設定を図ります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	1		1	・季節の飾りなどもあり、明るく楽しい雰囲気がある。	・清潔かつ快適な空間づくりに努めていきます。 ・今後も感染症対策を徹底していきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4			1	・制作やリハビリなど、得意な動きを活かしている。	・こどもの特性に合わせた専門的な支援を実践できるように、職員の支援スキルの向上を図ります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4	1				・5領域に沿ったプログラムを日々の活動に取り入れ、専門的な視点で支援を評価していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4			1	・家でできないような様々なことに挑戦したいという旨をくみ取って計画している。	・こどもの「わかった」「できた」を積み重ねられる計画、保護者の気持ちをくみ取った計画となるよう努めていきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5					・こども、保護者一人ひとりのニーズに沿った支援内容を、こどもの発達段階に則した目標設定で支援プログラムを組み立てていきます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5				・制作、散歩、リハビリなど、たくさんさんの経験をさせてもらっている。	・支援計画から、日々の支援プログラムを作成し、実施していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4			1	・利用のたびに違う制作物を持って帰ってきてくれるので工夫されている。	・こども達が活動に飽きないよう、様々な活動を考案していきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。			2	3		・近隣の幼稚園や小学校等との交流の機会を図ることができるよう広報活動から始めます。
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					・契約時、更新の際に手摺な説を今後も心がけます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					・今後も、ねらいや支援内容について、わかりやすく説明をいたします。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1		1	3	・親が参加してといった活動はなかった。	・家族が参加できる研修会を企画し、保護者間の繋がりができるようしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	4	1			・送迎の際に詳しく話ができています。	・今後も、連絡帳の記載や送迎の時間を通して、お子さまの日常生活での状況を丁寧に伝えていくようにいたします。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3			2	・兄弟児に関しても助言をもらえありがたい。	・定期的な面談を行うとともに、必要に応じて迅速に相談に応じます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					・こどもを中心においた支援を引き続き行います。

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			4	1	・そのような活動はなかった。あったら参加したい。	・保護者間の交流がもてる機会を設けるように企画いたします。 ・きょうだい児も含めたイベントを検討いたします。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5				・兄弟児の入院で迅速かつ柔軟に対応してもらった。	・引き続き、相談や申し入れについて、迅速に対応いたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	1			・LINEが利用できるのは便利。	・連絡帳や送迎時を利用し、意思疎通がスムーズに行えるようにいたします。また、LINEを活用し、情報共有できるようにします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3			2	・LINEで写真や動画が見れるのは事業所での様子がわかりやすい。	・広報誌を作成し、事業所の取り組みや予定をわかりやすく発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4			1	・24時間でデーターが削除されるのは、しっかり管理されている。	・今後も個人情報の取り扱いには気を付けていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1		1	・感染症のマニュアルはあったが、緊急時や防犯などはわからない。	・各種マニュアルについては、事業所内に掲示しており、いつでも閲覧をすることができます。 ・訓練も実施しておりますので、行った際はご報告します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				5		・避難訓練は年2回行っており、実施した日には、連絡帳にて様子をお伝えいたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			2		・契約時に安全計画の説明を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4			1	・事故ではないが、送迎で時間に変更があるときや、子どもの様子が違うときなどは、いつも連絡がある。	・緊急時においては、電話連絡を行うとともに、軽微なことについてはLINEで状況等をお伝えします。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	5				・毎日の送迎時、笑顔いっぱいでも本人が楽しく過ごしているのがわかる。	・安心感をもって利用していただけるよう、今後も職員一同努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	5					・様々な体験や経験を楽しめるように、工夫を重ねながら支援を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	4	1			・日々の支援や無理なお願いもいろいろもらい、感謝しかない。	・支援の質の向上を図れるよう、支援者のスキルアップと活動内容の改善に取り組みます。